

最終総合評価に伴うモニタリングチェックシート（令和8年度）

<評価>

施設名	関町図書館
指定管理者名	株式会社図書館流通センター
評価者	指定管理者選定委員会

優:特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良:管理運営が良好と認められるもの
 要改善:一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 「指定管理における情報の保護および管理に関する特記事項」等を踏まえ、情報セキュリティ規程や運用マニュアル等を整備するなど、必要な対策を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 労務環境調査の指導・助言事項について必要な対策を講じたか 環境法令の遵守および環境負荷の低減に取り組んでいるか 管理業務費の経理について、適正な処理および管理を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 「指定管理における情報の保護および管理に関する特記事項」等を踏まえた規程を整備し、適切に対応している。 労務環境調査で助言のあった、対象者の定期健康診断の受診状況の把握について、対象者全員が受診していることを確認した。 管理業務費の経理については、帳簿等を整備し、執行状況を記録する等、適正に行われている。
2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 冬のおたのしみ会では、人形劇とブックトークを組み合わせた内容とし、多数の子どもたちが参加するなど、図書館利用のきっかけづくりや読書習慣の定着に取り組んでいる。 司書等資格取得者の割合の4年間の平均は59.7%で、区が求める配置要件(5割)を上回っており、利用者サービスの向上にスキルを活かしている。 自衛消防訓練時に、聴覚障害のある方が来館していることを想定し、コミュニケーションボードを用いた訓練を実施するなど、実践的な訓練を行っている。 利用者アンケートによる満足度は、4年間で平均89.6%と施設の利用状況は良好である。
3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検や備品管理が適切に行われ、必要な修繕等も実施している。 緊急時のマニュアルを整備し、防災訓練を実施している。 施設賠償責任保険に適切に加入し、不測の事態に備えている。
4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 利用状況に応じた勤務シフトを作成し、効率的な職員配置に努めており、業務の再委託の範囲も適切である。 コロナの影響により、令和4年度の一部事業について実施方法を変更したが、4年間を通して概ね計画通り事業を実施した。
5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 区が求めた取組を適切に実施しているか 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか その他、選定の際に設定した取組の評価 	良	<ul style="list-style-type: none"> 「これからの図書館構想」に基づく「情報へのアクセスを支援する」の実現を目指し、小学生向けのプログラミング講座、3Dプリンターを活用したワークショップ、仮想空間や生成AIなどの体験会などを開催し、デジタル機器の利活用支援と図書館の利用促進につながる取組を行った。
6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区民雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区内雇用に努めており、区民の割合は、4年間の平均で57.1%である。 再委託や物品調達の際は、区内事業者の活用に努めている。 関町を拠点とする公益財団法人アイメイト協会から講師を招き、盲導犬(アイメイト)による視覚障害者支援と盲導犬育成事業についての講演会を実施するなど、地域と連携を深める取組を行っている。
総合評価 (講評) 良	<ul style="list-style-type: none"> 項目全般について、区が求める基準を満たしている。図書館構想の実現に向け、小学生向けのプログラミング講座、3Dプリンターを活用したワークショップ、仮想空間や生成AIなどの体験会を実施するなど、デジタル機器の利活用支援と図書館の利用促進につながる取組を行った。4年間平均の利用者アンケート評価結果も良好である。 	